

令和4年度（令和3年度実績）みよし市教育委員会点検評価報告について

資料 1

【作成趣旨】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第1項の規定に基づき、教育委員会の事務等について点検及び評価を行い、その報告書を議会に提出し、公表していく。

【構成】

- 第1章 教育委員会点検評価報告の概要
- 第2章 教育振興基本計画における各事業の実施状況
- 第3章 教育委員会の活動等に関する事業実施状況報告
- 第4章 学識経験者による意見
- 第5章 今後の方針

【報告概略】

1 20の作戦Plus One（重点施策）の実施状況報告

作戦 PlusOne	「みんなで育てるみよしっ子」の充実と周知啓発 「みよし市教育振興基本計画【改訂版】—みよし教育プラン—」を、公共施設や、地域の方に配布した。「みんなで育てるみよしっ子」の内容を検討した。
作戦1	子育て総合支援センターでの交流・相談活動の推進 みよし市子育て情報ナビ「みよびよ！」を利用し、子育てサービスや行事の情報発信を行った。また、子育て総合支援センターの周知を行った。育児講座を年19回開催（新型コロナウイルス感染症拡大防止により8回中止）した。
作戦2	放課後児童クラブによる子育て支援の拡充 小学1年生から4年生までの児童クラブの待機児童を、定員に空きのある児童クラブへタクシーで移送して受入れを行った。児童クラブ利用児童と下校時刻の近い兄弟と一緒に下校できる仕組みを構築し、実施した。
作戦3	家庭の教育力向上のための啓発活動の推進 「みんなで育てるみよしっ子」を踏まえ、みよしの家庭教育に対する指針の一部を見直した。広報みよしにレジリエンスをテーマにする「家庭教育だより はぐくみ」を掲載し、家庭の教育力向上に向けて広報・啓発を図った。
作戦4	困難さを抱える家庭に対する個別支援の充実 相談員等関係者の連絡協議会で情報共有し、連携して支援にあたることができた。相談機関のチラシ、「学びの森」リーフレットを配布し、保護者に周知した。
作戦5	主体的・対話的で深い学びを実現するための、教員の資質向上への取組 各研修とも、感染防止対策を講じながら、授業参観を行い、学び合い、学びを深める授業づくりの手立てについて協議できた。教科領域等指導員を複数配置し、教科領域等指導員のより専門的な指導内容の充実を図った。
作戦 6-1	授業におけるICT活用の推進 各学校でICT支援員等を活用してオンライン学習に関する研修を実施した。特定の学校で、オンライン授業を試行的に実施した。全小中学校でプログラミング、ICT機器の活用に関する校内研修を実施した。
作戦 6-2	新たな学びを支えるICT教育環境整備の推進 タブレットの持ち帰りに関する家庭用ガイドブック、Wi-Fi 接続マニュアルを作成し、全家庭に配付した。校外学習での活動等、モバイルルーターの試験運用を実施した。
作戦7	ALT・小中学校外国語対応非常勤講師による外国語指導の充実 ALT の協力を得て、8月にイングリッシュキャンプをオンラインで実施した。小中学校特別支援学級に ALT を配置し、英語の授業(外国語活動)を実施した。
作戦8	道徳教育の研究推進 道徳推進教師研修会で授業研究を行うとともに、各校にて情報モラルに関する授業を実施した。また、実践した情報モラルに関する道徳科の指導案を集め、指導案集を作成して学校へ配付した。緑丘小学校が道徳教育の抜本的改善・充実に係る支援事業を実施し、道徳の授業づくりや評価の在り方について、力量向上を図った。
作戦9	みよし市体力向上計画の推進 8の字跳びの通信制大会「いいじゃんスポーツチャレンジ in みよし」を実施した。新型コロナウイルス感染症の影響で参加できなかった学校もあったが、12校中8校の学校が参加した。
作戦10	個別支援を要する子どもへのサポート体制の充実 日本語指導が必要な児童生徒のために作成している「個別の指導計画」の具体的活用方法を周知した。外国人の未就学の子どもに対して、年間16回のみよしっこひろば(プレスクール)を実施した。
作戦11	小中学校における学級指導体制の充実 小学校では、中・高学年を中心に、一人の教師が学年全てのクラスで同一教科の授業を行うなどして、教科担任制を実施した。新型コロナウイルス感染症対策としての少人数指導については、感染状況に応じて実施した。

作戦12	大規模改修による学校施設の整備 三吉小学校大規模改修3期工事設計、南中学校大規模改修1期工事設計の契約を5月に締結し、計画どおり2月に設計完了した。児童増加及び児童増加に伴う教職員数の増加対応のため、天王小学校普通教室棟建設及び職員室増築工事を設計した。
作戦13	「みよし市版コミュニティ・スクール」の設置 モデル校である三好中学校では、地域と学校で、目標やビジョンを共有するため、学校運営協議会の全体会を行った。市内中学校や三好中学校区の小学校をはじめ、市内の小中学校でコミュニティ・スクールを立ち上げるための準備を進めた。
作戦14	サンライズの生涯学習拠点化の推進 推進委員会での検討、パブリックコメントを実施し、第3次生涯学習推進基本計画を策定した。春夏講座38講座、秋冬講座57講座、新春講座48講座を開催した。
作戦15	地域や自主的サークルによる生涯学習の推進 令和4年2月16日から令和4年2月27日の期間に生涯学習発表会をサンライズ及びサンアートにて開催し、各団体の活動成果を多くの市民に広めた。
作戦16	総合型地域スポーツクラブの育成 令和4年1月に三好さんさんスポーツクラブ法人化に必要な支援を行い、一般社団法人へと移行した。市内3総合型地域スポーツクラブに対して、それぞれ運営補助金を交付した。
作戦17	歴史民俗資料館展示の充実 春季企画展「資料館のモノたち」、夏季企画展「シリーズ猿投窯の歴史を探るⅠ 猿投開窯」、秋季特別展「伊豆原麻谷と小島老鉄」、冬季企画展「第40回ひな人形展」を開催した。
作戦18	サンライズでの充実した図書館サービスの推進 第4次子ども読書活動推進計画を策定した。令和3(2022)年11月2日から、電子書籍サービスを開始し、令和3(2022)年度は、電子書籍1,298冊の整備を進め、398人の利用者に対して2,336冊の貸出を行った。
作戦19	ふるさと学習の推進 15版副読本「みよし」の改訂作業を行った。二次元コードを掲載するなど、学習用タブレットを活用して学習できるように工夫した。初任者教職員を対象に、「みよしを知らう」の研修を実施した。
作戦20	学校ボランティアをきっかけとした地域教育力の結集 「みよし未来塾」を夏休み12日間、冬休み3日間に延べ339人の中高生が参加した。三好中学校で学校運営協議会全体会を開催し、学校の運営方針の共通理解を図り、学校と地域の連携方法を協議した。

2 学識経験者による意見

※（ ）内は今後の方針、取組

- (1)「みよし市教育振興基本計画の令和3(2021)年度施策実施状況をめぐる成果と課題—学校教育を中心に—」

名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 教授 石井 拓児

コロナ禍にあっても市内の全小中学校で「学び合い」の授業づくりを推進していること(作戦⑤)、モバイルルーターの試験的運用(作戦⑩-2)、年間16回のみよしっこ広場の実施(作戦⑩)は評価できる。各関係機関との連携も強化しているが、「子育てに困っている家庭」は、単一の支援ではなく、教育分野に限らず、福祉分野も交えた重層的な支援体制を構築していく必要がある(関係各課との連携、さらなる相談体制の充実)。

部活動の地域移行を見通し、すべての子どもが自由にスポーツや文化を享受することができるような体制をどのように整備していくのかを検討してほしい(部活動改革検討委員会での検討)。

「みよし市版コミュニティ・スクールの設置」は、教員や地域の負担になることによって継続が形骸化してしまうことのないように、じっくりと取組を進めていくことが肝要(各中学校を中心に、地域の実情にあった体制づくり)。
- (2)「みよし市教育振興基本計画の令和3(2021)年度実施状況をめぐる成果と今後の展望—社会教育・生涯学習を中心に—」

愛知教育大学 教育学部 准教授 中山 弘之

新型コロナウイルスの収束が見えない中においても、多くの講座が企画・実施されたこと(作戦④)、学校教育と社会教育が協働したふるさと学習を推進する上での条件が整いつつあること(作戦⑩、⑪)、電子書籍サービスの開始(作戦⑮)は評価できる。地域における生涯学習を進めるためには、サンライズを拠点とした講座だけではなく、他の施設を活用した社会教育事業の実施が望ましい(他公共施設での実施の検討)。

総合型地域スポーツクラブの育成も含め、すべての子どもの課外のスポーツ・文化活動の権利保障の観点から、社会体育行政や文化行政のさらなる充実が必要である(部活動改革検討委員会での検討)。

ふるさとの魅力を知り、ふるさとを展望するためには、深い歴史学習を土台としたふるさと学習が不可欠であると考えられる。ぜひとも、学校と資料館の協働をさらに追求してほしい(歴史民俗資料館のあり方検討会議で検討)。

20の作戦 Plus One 成果指標に対する 進捗状況

I 次代を担う 子どもをみ んなで大切 に育てる

Plus One

「みんなで育てるみよしっ子」
を市民で共有し、子どもたちを
育てます

「みんなで育てるみよしっ子」
を知っている割合

現状(R2)	目標(R7)
—	市民70%
—	保護者70%



①

安心して子育てができ
る環境を整えます

気軽に相談できる人・場所
がある人の割合（就学前）

現状(H30)	目標(R7)
91.7%	95%

②

働きながら子育てをす
る市民を応援します

放課後児童クラブの利用
児童数

現状(R3)	目標(R7)
640人	640人

③

子育てに役立つ情報をたくさん発信します

広報と共に配布する家庭教育だよりを読んでいる
保護者の割合

現状(R1)	目標(R7)
41%	70%

＜参考＞R3年度家庭教育だよりテーマ
5月「子どもの自主性を育む」
7月「たっぷり眠って、スッキリ目覚めよう」
9月「災害から家族を守る」
11月「心の力、レジリエンス」
1月「防犯意識を高めよう」

④

子育てに困っている家庭を
たくさんの手で支えます

学校以外に相談できる公的機
関を知っている保護者の割合

現状(R1)	目標(R7)
34%	60%

⑤

自ら考える力のつく楽しい授業を
“みよし12”で実践します

「話し合う活動を通じて、自分
の考えを深め、広げている」と
実感する児童生徒の割合

現状(R3)	目標(R7)
小学校 76.5%	小学校 85%
中学校 73.7%	中学校 85%

⑥-1

子どもがICTを活
用する力を育てます

教員のICT活用指導力

現状(R3)	目標(R7)
指導にICTを活 用して指導でき る教員の割合 60.1%	指導にICTを活 用して指導でき る教員の割合 80%

⑥-2

新たな学びを創造するた
めのICT環境を整備します

一人一台タブレットの活用状況

現状(R3)	目標(R7)
【参考】R3 年度 54.9%	授業での活用 90%以上を ミッドの授 業活用状況

⑦

生きた英語に触れる外国語学
習を充実させます

学校が英語の授業で「ALT」を積
極的に活用した」と回答した割合

現状(R3)	目標(R7)
小学校 77%	小学校 80%
中学校 50%	中学校 90%

⑧

子どもの心を育てる教
育を大切にします

「人の役に立つ人間になりたい」
と思う児童生徒の割合

現状(R3)	目標(R7)
小学校 72.6%	小学校 85%
中学校 73.0%	中学校 80%

⑨

たくましく健康な子どもを市全体で育てます

「全国体力・運動能力調査の体力テストの合計点
（全国との比較）」

現状(R3)	目標(R7)
小5男子 52.3(全国比 -0.2)	運動意欲の向上
小5女子 54.8(全国比 +0.2)	小学生・中学生
中2男子 39.2(全国比 -1.9)	の男女とも全国
中2女子 46.3(全国比 -1.5)	合計を上回る



⑩

個別の支援が必要な子
どもを応援します

個別の指導計画の活用状況

現状(R3)	目標(R7)
【参考】R3年 度引継に活用 した割合 100%	校内で共有 90%以上 (月1回以上 の活用)

⑪

一人一人が良さを発揮でき
る学校づくりをします

小学校における教科担任制教科
の割合

現状(R3)	目標(R7)
市内小学校の 一つの学年で 実施	小学校中高学 年の3教科以 上で教科担任 制

⑫

安心・安全・快適な学校
環境づくりを進めます

「学校施設が安心・安全・快適で
ある」児童生徒の割合

現状(R1)	目標(R7)
小学校 88%	小学校 90%
中学校 84%	中学校 90%

⑬

地域とともにある学校づ
くりを進めます

コミュニティ・スクールを活用した
取組

現状(R3)	目標(R7)
市内中学校1 校をモデル校 として設置	コミュニティ・ス クールの活 用と地域学校協働 本部との連携

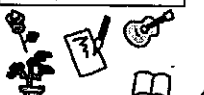
生涯にわたって
学び続ける市
民を応援する

⑭

サンライブでいろいろな
ことが学べるようにします

生涯学習講座を受講した人の数

現状(R3)	目標(R7)
1,305人	3,000人

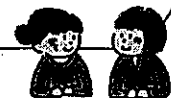


⑮

市民が発信する生涯学習活
動を応援します

生涯学習活動を行っている団体の
数

現状(R3)	目標(R7)
生涯学習活動 登録団体 54団体	生涯学習活動 登録団体 70団体



⑯

市民がいろいろなスポーツ
に親しめるようにします

総合型地域スポーツクラブで活
動した延べ人数

現状(R3)	目標(R7)
27,284人	58,000人



⑰

みよしの歴史や文化を広く
市民に発信します

みよし市の歴史に関心のある市
民の割合

現状(R1)	目標(R7)
有数の陶器産 地であったこ とを知ってい る34%	有数の陶器産 地であったこ とを知ってい る60%



⑱

読書好きな市民が増えるよ
うな環境づくりをします

「本を読むことが好きである」児
童生徒・市民の割合

現状(R1)	目標(R7)
小・中学生 77%	小・中学生 85%
市民 71%	市民 80%



Ⅲ「ふる さとみよ し」を創る 市民を育 てる

⑲

みよしのことが大好きにな
る学習をします

「みよしのことが好きである」
児童生徒の割合

現状(R1)	目標(R7)
小学生 93%	小学生 95%
中学生 85%	中学生 90%



⑳

地域の教育力を集め学校づ
くりと地域づくりを支えます

地域コーディネーターを活用し
た取組

現状(R3)	目標(R7)
ボランティア登録数 49名	各小中学校 に配置
各中学校区にお いて、地域コー ディネーターの 候補者の検討	

